



小雀公園 里山通信



Vol.10 萌芽更新のその後



もうすっかり初夏の陽気となり、天気の良い日は半袖で過ごしている方も目にします。季節の移り変わりは早いですね。早いと言えば、萌芽更新をした切り株の成長も早いもので、「花の湿地園」沿いで行った萌芽更新の切り株からは、新芽がによきによき出てきています。わずか2カ月でこの成長。さすが！若返りの術です。

「新芽」はこのあと数年は伸ばしっぱなしにし、ある程度しっかりとしたサイズの「枝」に育てます。密生状態の枝は、枯れたり折れたりしながら、樹勢の良い枝だけが何本か生き残ります。さらにその枝が大きく成長したら、その中の2~3本を残して間引きをします。これだけ大きくなったからもういいかな？とあせって早いうちに間引いてしまうと、台風などの際に残そうと思っていた枝が折れてなくなっちゃった！なんてことになりかねません。そして残したものの下枝を払って整えていくと、やがて立派な「木」へと変貌してゆきます。意外と手間がかかっているかも…。やっぱりあこがれの若返り術は、そう簡単にはいかないようですね！



↑一見ただの切り株の群落ですが…

よく見ると新芽がいっぱい！→



小雀公園 ☎045-853-1945
<https://midocomi.com/kosuzumepark.html>
横浜市指定管理者 緑とコミュニティーグループ

